

保護具着用基準

項 目	基 準	急 所
01 安全帽	<p>物体の落下、飛沫等による頭部の傷害を防止するために使用する。</p> <p>あごひもを確実に結び作業中に飛ばないようにしておく。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用前に破損部分がないか必ず点検する。</li> <li>・特にハンモックの調節（隙間 25～30mm）は大切である。</li> <li>・使用後は必ずきれいに拭いて清潔にしておく。</li> <li>・電気用のものは電圧に対応する種類のものを使用する。</li> </ul>
02 保護眼鏡	<p>有害物、粉塵が飛来する恐れのある作業に使用する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガラスに損傷や曇りの無いものを使用する。</li> <li>・機能が完全なものを使用する。</li> <li>・使用後は柔らかい布などで塵や汚れを掃除しておく。</li> </ul>
03 遮光眼鏡	<p>ガス、電気溶接、切断等強烈な紫外線、赤外線を眼に受ける作業に使用する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上記に同じ。</li> </ul>
04 電弧溶接面	<p>電弧溶接の火花による眼の災害を防ぐため電弧溶接作業に使用する。</p> <p>手で持って、火花に対して顔面を覆う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・よく手入れをして、常に清潔にしておく。</li> </ul>
05 防災面	<p>危険有害薬品や粉塵による顔の災害を防ぐために使用する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・よく手入れをして、常に清潔にしておく。</li> </ul>
06 布マスク	<p>粉塵の吸入を防ぐために粉塵を発生する作業に使用する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・よく手入れをして、常に清潔にしておく。</li> </ul>
07 防毒マスク	<p>各種の有害ガス、蒸気等による中毒を防ぐために、それらのガスを取り扱う作業及び救急作業用として使用する。</p> <p>掛け紐を加減して、ぴったりと着用し徐々に呼吸を大きくしてガスの有無を確かめる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・酸素濃度が 18%以下のとき及びマスクの除害能力を超えるときは使用できない。</li> <li>・よく手入れをして、常に清潔にしておく。</li> </ul>
08 酸素呼吸器及び送風マスク	<p>有害ガス、蒸気の濃度が著しく高い場所または酸素欠乏（18%以下）の場所での作業に使用する。</p> <p>手順書に従い、正確に着用する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機能が完全なものを使用する。</li> <li>・よく手入れをして、常に清潔にしておく。</li> </ul>
09 耳栓	<p>騒音による耳の傷害を防止するため騒音が発生する場所における作業に使用する。</p> <p>紐は作業の邪魔にならないようにする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般に 90 ホン以上の作業に使用する。</li> </ul>
10 安全コート	<p>雨中作業及び著しく水の飛散する場所での作業に使用する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用後きれいに拭くか、水洗いした後かげ干しにする。</li> </ul>

保護具着用基準

項 目	基 準	急 所
11 綿手袋	軽度の帯熱物に触れる作業、汚染の激しい作業等に使用する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>よく乾燥したものを使用する。</li> <li>綿手袋の使用を禁止された作業で使用してはならない。</li> </ul>
12 電気用ゴム手袋	感電防止の為電気工作用として使用する。但し電圧に対応する種類のものを使用する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>よく乾燥したもので破損の無いものを着用する。</li> <li>よく手入れを日光を避けて日陰に保管する。</li> </ul>
13 シモン皮手袋	鉄、鋼、その他金属およびガラス等の運搬取扱いによる手指の災害を防止するために使用する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>使用後は清拭して常に清潔にする。</li> </ul>
14 電弧溶接用皮手袋	電弧溶接時の手の災害を防止するために使用する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>使用後は清拭して常に清潔にする。</li> </ul>
15 ゴム長靴	有害物質の飛散、付着する恐れのある作業、流水または水中における作業に使用する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>よく水洗いして常に清潔にしておく。</li> <li>日光を避けて日陰に保管する。</li> </ul>
16 安全靴	<p>機械、土建、電気、計装工事、運搬、機械の運転等で常時足の災害を起こす恐れのある作業に使用する。</p> <p>その他、物の落下、倒壊等を起こす作業に使用する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の足によく合ったものを選び靴紐はきちんと締める。</li> <li>汚れたものは、きれいに清掃手入れをしておく。</li> <li>安全靴は正規のものを使用し、損傷したものは使用しない。</li> </ul>
17 足カバー	帯熱物体、高熱溶融物等の接触飛散する恐れのある作業に使用する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>汚れたものは、きれいに清掃手入れしておく。</li> </ul>
18 保護クリーム	<p>有害物質により皮膚障害または経皮吸収による中毒の起こる恐れがあり、必要と認められる作業に使用する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>脂溶性物質用</li> <li>水溶性物質用</li> <li>水過敏性物質用</li> <li>皮膜形成剤</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>バニシングクリーム。</li> <li>コールドクリーム。</li> <li>遮光性乳剤。</li> <li>ポリビニル、シリコン</li> <li>ポリエチレン製乳剤。</li> </ul>
19 命綱	<p>高所作業（床面または地上から高さ 2m 以上を言う）および 40 度以上の傾斜等で、墜落の危険のある場所における作業にしようする。</p> <p>腰部にガッチリと締めておき、作業にかかったときはロープの編込を解いて、吊環を作業現場構築物に取付ける。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ロープはナイロン製で 2m 以内のものを使用する。</li> <li>体によくあった、損傷の無いものを使用する。</li> <li>吊環は管類から取てはいけない。</li> <li>電柱には電柱用の命綱を使用する。</li> </ul>

## 保護具着用基準

項 目	基 準	急 所
20 電気絶縁用ゴムシート	近接作業での感電の危害を受ける恐れのある電線等に取り付ける絶縁用防具。	・よく手入れをして、常に清潔にしておく。